

ミツバ*1(野菜類、セリ科葉菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(日数)	使用回数	ベト病	灰色かび病	菌核病	立枯病	根腐病	アブラムシ類	タネバエ	ヨトウムシ	ハスモンヨトウ	キアゲハ	ハダニ類	ネコブセンチュウ
タチガレン液	32		*g	1					◎							
トップジンM水	1		*g	2			◎									
モンカット水	7		30	1				水								
アミスター20FL	11		*g	1		◎										
ランマンFL	21		*h	2	◎											
ロブラール水	2		*c	2				軟軟								
			*d	1												
リゾレックス水	14		90	2				◎								
			*j	1				水								
リゾレックス粉	14		*a	1				◎								
アリエッティ水	P7		*g	2	◎											
バリダシン液5	U18		*e	3				◎								
			*f	1				◎								
ダコニール1000FL	M5		*b	3	◎											
スミブレンド水	10・2		21	1		◎										
スピノエース顆水	5		*i	2									◎			
コロマイト乳	6		*h	2											◎	
ダイアジノン粒5	1B		*a	1						◎						
ネマトリンエース粒	1B		*a	1												◎
トレボン乳	3A		*k	2						◎						
アドマイヤー顆水	4A	劇	*i	2						◎						
ダントツ溶	4A		3	3						◎						
モスピラン顆溶	4A	劇	*i	1						◎						
アフーム乳	6		*i	2								◎	◎	◎	◎	
コテツFL	13	劇	*g	1									◎			
カスケード乳	15		*i	2									◎	◎	◎	
マトリックFL	18		*i	2									◎			
ウララD F	29		*h	2						◎						

*1:ミツバ(みつば) …青みつば、切りみつば、根みつば

- *a:播種前
 - *b:根株養成期(但し収穫75日前まで)
 - *c:根株養成期、地上部切り取り前(但し収穫35日前まで)
 - *d:伏込時(但し収穫30日前まで)
 - *e:移植後(但し収穫7日前まで、伏せ込み栽培は伏せ込み前まで)
 - *f:育苗期
 - *g:収穫14日前まで(但し伏せ込み栽培は伏せ込み前まで)
 - *h:収穫3日前まで(但し伏せ込み栽培は伏せ込み前まで)
 - *i:収穫7日前まで(但し伏せ込み栽培は伏せ込み前まで)
 - *j:育苗期(但し収穫40日前まで)
 - *k:収穫21日前まで(但し伏せ込み栽培は伏せ込み前まで)
- 水:水耕栽培 軟:軟化栽培

ミツバ*1 (野菜類、セリ科葉菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
べと病	根株養成期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アリエッティ水和剤 1000倍 ダコニール1000 (FL) 1000倍	
灰色かび病	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル● 2000倍 スミブレンド水和剤● 2000倍	●耐性菌が生じる恐れがあるので連用しない。
立枯病	播種前	1. 連作を避け無病畑を選ぶ。 2. 発生圃場では次の薬剤を全面土壌混和する。 リゾレックス粉剤 20kg/10a	本病の病原菌はリゾクトニア菌であり、パセリ立枯病とは菌が異なる。
	生育期	・発生を見たら次の薬剤を株元灌注する。 リゾレックス水和剤 500倍 0.5ℓ/m ²	
根腐病	播種前	・連作を避け無病畑を選ぶ。	本病はピシウム菌による。
	生育期	1. 発病株は早期に発見し、除去する。 2. 発生を見たら次の薬剤を散布する。 タチガレン液剤 2000倍	
菌核病	播種前	・連作を避け無病畑を選ぶ。	秋10～11月にかけて発生する。
	生育期	1. 発病株を早期に発見し、除去する。 2. 発生を見たら次の薬剤を散布する。 トップジンM水和剤 2000倍	
	軟化前	・根株を厳選し、無病株を軟化に用いる。	
てんぐ巢病 (ヒメフタテンヨコバイ)	育苗期	1. 播種後は寒冷紗被覆を行う。 2. 被害株は早期に抜きとる。	病原はファイトプラズマで、ヒメフタテンヨコバイが伝搬する。 7月頃に被害株が多発する。
アブラムシ類	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 ウララDF 2000～4000倍 モスピラン顆粒水溶剤 8000倍	
タネバエ	播種前	・播種前に次の薬剤を全面土壌混和する。 ダイアジノン粒剤 5 6kg/10a	

*1: ミツバ (みつば) …青みつば、切りみつば、根みつば

ミツバ*1 (野菜類、セリ科葉菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ヨトウムシ・ハスモンヨトウ・キアゲハ	生育期	・発生を見たら次の薬剤を散布する。 アファーム乳剤 2000倍	
ハダニ類	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アファーム乳剤 2000倍 カスケード乳剤 2000倍 コロマイト乳剤 2000倍	
その他の病害虫		さび病、斑点病、変形菌病、モザイク病	

*1: ミツバ (みつば) …青みつば、切りみつば、根みつば